議 事 録

公開 一部公開・非公開		非公開 部 分 理 由 個人情報にかかる部分			
				保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和6（2024）年5月28日（火）
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 企画振興課企画政策係
					職・氏名 主任 西村 一希 印
会議等の名称	令和6年度 第1回まちづくり審議会			開催日時	令和6年5月27日（月） 午後 6時30分～ 午後 8時00分
				場 所	本館2階全員協議会室
主催者（事務局）	企画振興課			司会者	井上企画振興部長
出席者	市川努、尾芦哲、大谷美知子、北沢達、小林利佳、小山岳史、重原君江、清水千枝、羽田司、花岡裕子 馬場正人、宮嶋千春、宮原則子、依田繁二 井上企画振興部長、岩下企画振興課長、中村生活環境課長、上野企画政策係長、渡邊生活安全係長 笠井主査、櫻井主査、西村				
欠席者	安原龍太				
議 題	(報告事項) (配布資料) 1 市営墓地整備について 資料2 (審議事項) 1 令和5年度東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略KPI実績について 資料3 2 東御市まち・ひと・しごと創生第3期総合戦略の策定方針について 資料4				
決定事項					
次回への検討事項					
次回開催	(日時) 令和6年9月予定		(場所)		

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開会	井上部長	開会
2 委員の委嘱		市長より委員の委嘱を行う。
3 市長あいさつ	花岡市長	大変お忙しい中、当審議会の委員を快くお引き受けくださり御礼申し上げます。 市発足から今年で20年を迎え、新たな総合計画がスタートした。 市の魅力や個性を十分に活かしながら、選ばれ続けるまちづくりを推進していきたいと考えている。 本日は「市営合葬式墓地の整備方針について」のご報告のほか、「令和5年度第2期総合戦略の重要業績評価指標KPIの実績」と「第3期総合戦略の策定方針」の2件についてご審議いただき、併せて諮問させていただく。 「第3期総合戦略の策定方針」については人口ビジョンの改訂も含むため、継続してご審議をお願いしたい。
4 自己紹介		委員及び事務局の自己紹介。
5 説明事項	西村	まちづくり審議会の役割について説明。
6 役員の選任		互選により馬場正人委員が会長、花岡裕子委員が職務代理者に決定。
		市長より「東御市まち・ひと・しごと創生第3期総合戦略」の策定及び「東御市人口ビジョン」の改訂について、書面にて諮問を行う。
7 報告事項	中村課長 渡邊係長	市営合葬式墓地整備方針について説明。
		委員意見なし。
8 審議事項	櫻井主査	(1) 令和5年度東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略KPI実績について説明。
	委員	20～39歳の社会増減数の目標達成に向けて具体的にどのような取組みを行っているのか。
	櫻井主査	移住定住の促進に加え、就業支援等を行っている。
	委員	商業誘致などの働き口の確保は検討されているのか。
	櫻井主査	現段階では具体的なものはないが、市全体の取組みとして進めていきたいと考えている。
	委員	KPI設定の考え方について示してほしい。 また、各取組みについて横のつながりで対応しているのか。
	櫻井主査	庁内で地方創生に向けたプロジェクトチーム会議を開催し連携しながら進めている。KPI設定の考え方については次回会議でお示しする。
	委員	女性のための就労相談について、間口を広げて相談がしやすくなるよう体制を再検討してもらいたい。
	委員	小諸市は若年層が増加していると聞いている。当市についても興味をもってもらえるような取組みを検討してもらいたい。
	上野係長	市の人口を増加させるため、転出を防ぐことと転入を増加させることを同時に対応していく必要がある。また、転入出の割合を見ると県内での移動が多い傾向である。県外からの移住等については県レベルでの対応が必要な部分もある。
	委員	転入の中でUIJターンの割合はどうか。
	上野係長	手元に資料がないため、次回会議でお示しする。
	委員	移住等の取組みについて県レベルで担当者会議等はあるか。
	岩下課長	会議体はある。

	馬場会長	本件については、次回会議で意見をまとめ答申することとする。
	櫻井主査	（2）第3期総合戦略策定方針について説明。
	委員	後期計画で統合するとのことだが、今回新しく策定する必要があるのか。
	櫻井主査	第3期総合戦略については、第3次東御市総合計画・前期基本計画のアクションプランとして策定したいと考えている。
	委員	市の強みを活かすことに注視して進めてもらいたい。 また、地域経済循環をみると、外貨を市内で落としている状況がある。 地方創生の進捗については同規模の自治体との相対評価で判断するようにしたらどうか。
	委員	古民家の活用と移住の取組みをセットで進めてもらいたい。
	委員	進学などにより県外へ出た子どもたちが地域に戻ってきたくなるような施策を考えたらどうか。例として郷土の文化など市の良さを知ってもらう取組みを検討したらどうか。
	委員	現在、各小学校において地域を探検するなどの取組みは行っている。
	委員	県外から進学してきた学生がそのまま県内に就職するパターンも見受けられるため、人口増加を図る観点からも大学と連携を取りながら進めたらどうか。
	馬場会長	本件については継続して審議を行う。
9 その他	西村	次回開催予定9月
10 閉会	花岡職務代理者	閉会